



寒河江市社会福祉協議会だより

第108号

令和元年10月5日

編集発行：  
社会福祉法人  
寒河江市社会福祉協議会  
寒河江市中央二丁目2番1号

# 愛さぽと



今年も**赤い羽根共同募金**にご協力をお願いいたします。



## ★ ★ ★ ありがとうメッセージ ★ ★ ★

ぼんして来たおかげで、ホッピングや竹馬、一輪車などを買うことが  
できました。とても楽しく遊ぶことができて、特に竹馬が人気です。  
はじめて使う人たちが練習して、のれるようになってきました。  
まだとても人気です。これから大切に使い使ってもらいます。  
ありがとうございました。

第2 なかよしクラブ

昨年、共同募金の配分を受け、市立南部小学校の学童保育所『第2なかよしクラブ』で、一輪車、ホッピング、ターゲットゲームなどを購入しました。  
共同募金は、子供たちの施設の機器、遊具の整備にも役立てられています。



# じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金



《10月1日～12月31日》

赤い羽根共同募金運動は、戦後間もない昭和22年に「困ったときはお互いさま」の気持ちから「国民たすけあい運動」として始まりました。現在では、「じぶんの町をよくするしくみ」として、地域の課題解決に取り組む民間団体の支援をはじめ、地域のさまざまな福祉活動を支援しています。

寒河江市共同募金委員会では、共同募金活動を下記の5つの方法で展開します。

また、歳末たすけあい運動募金は、一戸当たり250円以上の戸別募金を町会長さんを通じてお願いします。



今年も皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和元年度 寒河江市の共同募金目標額

4,862,000 円

- 戸別募金…………… 3,450,000円
- 街頭募金…………… 100,000円
- 職域募金等…………… 162,000円
- 法人・大口募金…………… 1,000,000円
- 学校募金…………… 150,000円

### ① 戸別募金

各世帯にお願いするものです。お住いの町会長にお願いしておりますので、1戸当たり320円以上の募金にご協力をお願いします。

### ② 法人・大口募金

市内企業・事業所・商店等をお願いするものです。民生児童委員のみなさんが訪問します。

### ③ 街頭募金

共同募金委員会の方々と募金ボランティアのご協力により、街頭で募金を呼びかけます。

### ④ 学校募金

児童生徒に対する福祉の啓発と併せて、市内小中学校・高等学校にお願いします。

### ⑤ 職域募金・その他の募金

市・県・国の関係機関や銀行等の職員に対して協力を依頼します。また、イベントでの募金活動やハートフルセンターに募金箱を設置します。



## 令和元年度

歳末たすけあい募金目標額 2,700,000 円

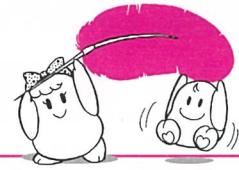
共同募金の一環として「歳末たすけあい運動」も実施いたします。皆様からいただいたご寄付は8地区の配分委員会を経て、経済的に支援が必要な世帯やひとり暮らし高齢者、寝たきりの高齢者、障がい者のいる世帯等に歳末激励金として届けられます。

1戸当たり250円以上の戸別募金にご協力くださいますようお願いいたします。

# 平成30年度寒河江市の募金実績

赤い羽根共同募金			歳末たすけあい募金		
実績額	4,931,648円		実績額	2,731,211円	
内 訳	戸別募金	3,474,140円	内 訳	戸別募金	2,715,100円
	法人・大口募金	1,003,000円		篤志募金	16,111円
	街頭募金	107,786円		経済的に支援が必要な世帯や、ひとり暮らし高齢者、寝たきりの高齢者、障がい者の方などに歳末激励金として届けました。	
	学校募金	156,288円			
	その他の募金	190,434円			

## 赤い羽根共同募金の使いみち



平成30年度配分総額 **6,842,648円**

### 高齢者福祉のために

ふれあいサロン事業、見守り活動など



ふれあいサロン  
(はつらつ本橋サロン)



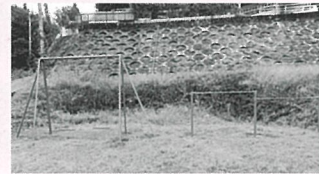
ふれあいサロン  
(曙町サロン会)



見守り活動  
(地域福祉推進員研修会)

### 児童・青少年福祉のために

児童遊園整備事業など



児童遊園整備  
(留場児童遊園地)

### 地域福祉活動推進のために

地区社協活動費、福祉と健康のまち大会開催事業、ふれあい相談所設置事業など



地区社協研修 (白岩地区社協)



寒河江市福祉と健康のまち大会

### 社会福祉施設充実のために

福祉施設や放課後児童クラブの備品購入費など



第1なかよしクラブ  
(ノートパソコン購入)



西村山共同作業所たんぽぽ会  
(寝具購入)



### 福祉活動に車両整備配分をいただきました



共同募金70周年記念事業の配分を受け、活動用の軽自動車1台を購入しました。住みよい福祉のまちづくりのための事業推進に大切に活用させていただきます。

### 寒河江市の相談窓口

#### 生活・仕事・お金に関すること

**場所** 寒河江市生活自立支援センター  
(ハートフルセンター1階健康福祉課生活福祉係)

**電話** 0237-86-2111 (内線617)  
月曜～金曜 (祝日除く)  
8:30～17:15  
☆電話による事前予約制です。

#### 心の健康相談窓口

**場所** 寒河江市健康福祉課市民健康係  
**電話** 0237-86-2111 (内線624)

月曜～金曜 (祝日除く) 8:30～17:15  
眠れない、気分がゆううつなど心に不調を感じている方やその家族の方の相談です。

**場所** 村山保健所 精神保健福祉担当

**電話** 023-627-1184月曜～金曜 (祝日除く) 8:30～17:15  
なんとなく沈み込んでいる、アルコールやギャンブルのことで周りの人が困っている、ひきこもりの相談など



# 寒河江市福祉と健康のまち大会を開催しました

## ＜共同募金配分事業＞

8月24日(土)、ハートフルセンターで、「令和元年度寒河江市福祉と健康のまち大会」を開催しました。今年度は、地域人権啓発活動活性化事業と共催で実施し、より充実した内容となりました。

式典では、民生委員児童委員活動、町会長活動、地域福祉推進員活動、配食ボランティア活動の功労者に、本会会長表彰状、感謝状が贈呈されました。式典後は、シンガーソングライターの大島花子さんの「うつくしい命、そして絆」と題したトーク&コンサートが行われ、父、坂本九さんとの思い出や子育てのエピソードなどを交えながら、手話ソングや美しい歌声を披露し、会場を魅了しました。

ロビーには、保健師による健康づくりコーナー、食生活改善コーナー、社会福祉協議会コーナーなどを設け、約300名の市民の方々が福祉と健康、人権啓発活動への理解を深める場となりました。

### 寒河江市社会福祉協議会会長表彰

#### 《民生委員児童委員活動の功労》

伊藤ケイ子 (寒河江地区)	渡部 陽子 (寒河江地区)	大泉 高夫 (柴橋地区)
佐藤 章 (寒河江地区)	菅井由美子 (寒河江地区)	秋山和喜江 (柴橋地区)
安孫子隆司 (寒河江地区)	丹野 洋子 (南部地区)	奥山 正則 (柴橋地区)
工藤 幸子 (寒河江地区)	芳賀 幸子 (西根地区)	大沼 喜一 (高松地区)
仁藤 朗子 (寒河江地区)	久保田光子 (西根地区)	國井よし子 (高松地区)
佐藤和代志 (寒河江地区)	小山三枝子 (西根地区)	布川 文雄 (醍醐地区)
石川 忠則 (寒河江地区)	土田 輝美 (三泉地区)	鈴木 浩子 (白岩地区)
豊嶋 萬栄 (寒河江地区)	深川 光子 (柴橋地区)	大沼 丈夫 (白岩地区)
鈴木 雄一 (寒河江地区)	渡邊 律子 (柴橋地区)	大沼 和子 (白岩地区)
奥山 勘一 (寒河江地区)	犬飼 忠義 (柴橋地区)	

#### 《町会長活動の功労》

小笠原敏明 (寒河江地区)	柏倉 弘治 (寒河江地区)	渡邊 正則 (白岩地区)
安食 正人 (寒河江地区)	佐藤 孝 (寒河江地区)	
土田 繁樹 (寒河江地区)	菅野 昭義 (柴橋地区)	

#### 《地域福祉推進員活動の功労》

木村 豊次 (寒河江地区)	渡辺 正博 (西根地区)	大沼 貞子 (高松地区)
木村 二男 (寒河江地区)	小野 国昭 (西根地区)	眞木タケ子 (白岩地区)
荒木 信子 (寒河江地区)	鈴木 嘉明 (柴橋地区)	眞木みな子 (白岩地区)
井上 若子 (南部地区)	木村 洋子 (高松地区)	大江美喜子 (三泉地区)
佐藤 和利 (南部地区)	工藤 成子 (高松地区)	安達 正博 (三泉地区)

(敬称略)

### 寒河江市社会福祉協議会会長感謝状

#### 《配食ボランティア活動の功労》

佐藤 順子 (南部地区)  
秋場 靖子 (三泉地区) (敬称略)



# 生きがい支援アクティビティ促進事業

## 「レクリエーションポッチャ」「コミュニケーション麻雀」

今年度、共同募金の配分金をいただき、新規事業の「生きがい支援アクティビティ促進事業」に取り組んでいます。高齢者や障がい者など誰でもが気軽に楽しめるレクリエーションを通して、地域での仲間づくりや生きがいづくりの交流を支援する事業で、「レクリエーションポッチャ」と「コミュニケーション麻雀」の楽しみ方を紹介しています。



「ポッチャ」は、ペタンクに似た競技で、白いボールに赤、青それぞれ6球ずつボールを投げたり転がしたりして、コートの中にいかに近づけるかを競います。

「麻雀」は、ひとつのパイが大きく(10cm×7cm)、2～3名が一組になって相談しながら、パイの絵を揃えるゲームです。麻雀の経験がなくても簡単に楽しむことができます。

道具を持って遊び方の指導に伺いますので、老人クラブやふれあいサロン、地域での集まりにぜひご活用ください。

寒河江市社会福祉協議会・寒河江市共同募金委員会 | ☎ 83-3220・FAX 83-3221

〒991-0021 寒河江市中央二丁目2番1号

＜ホームページ・Facebookもご覧ください

寒河江市社協

検索 クリック